

テニス競技実施要項

(1) 日程及び会場

期 日		日 程	会 場
10月22日(日)	市対抗	受付	8時15分～8時30分
		監督会議	8時30分
		競技開始	8時45分
	町対抗	受付	9時00分～9時15分
		監督会議	9時15分
		競技開始	9時30分(予定)
			栃木県総合運動公園テニスコート

※10月22日が荒天の場合は、中止とする。

(2) 編成及び参加人員

区分	監督	選 手		チーム編成	参加市町数	計
市対抗	1	一般男子(年齢制限なし) 単1組	8	12名以内	14チーム	300名
		一般男子(年齢制限なし) 複1組				
		壮年男子(45才以上) 複1組				
町対抗	1	一般女子(年齢制限なし) 単1組	8	12名以内	11チーム	
		一般女子(年齢制限なし) 複1組				
		計5組				

※5組そろっていることを原則とし、単・複とも、選手の重複は認めない。

ただし、試合ごとに補欠及び単複の入れ替えはしてもよい。年齢は、令和5年4月1日現在とする。

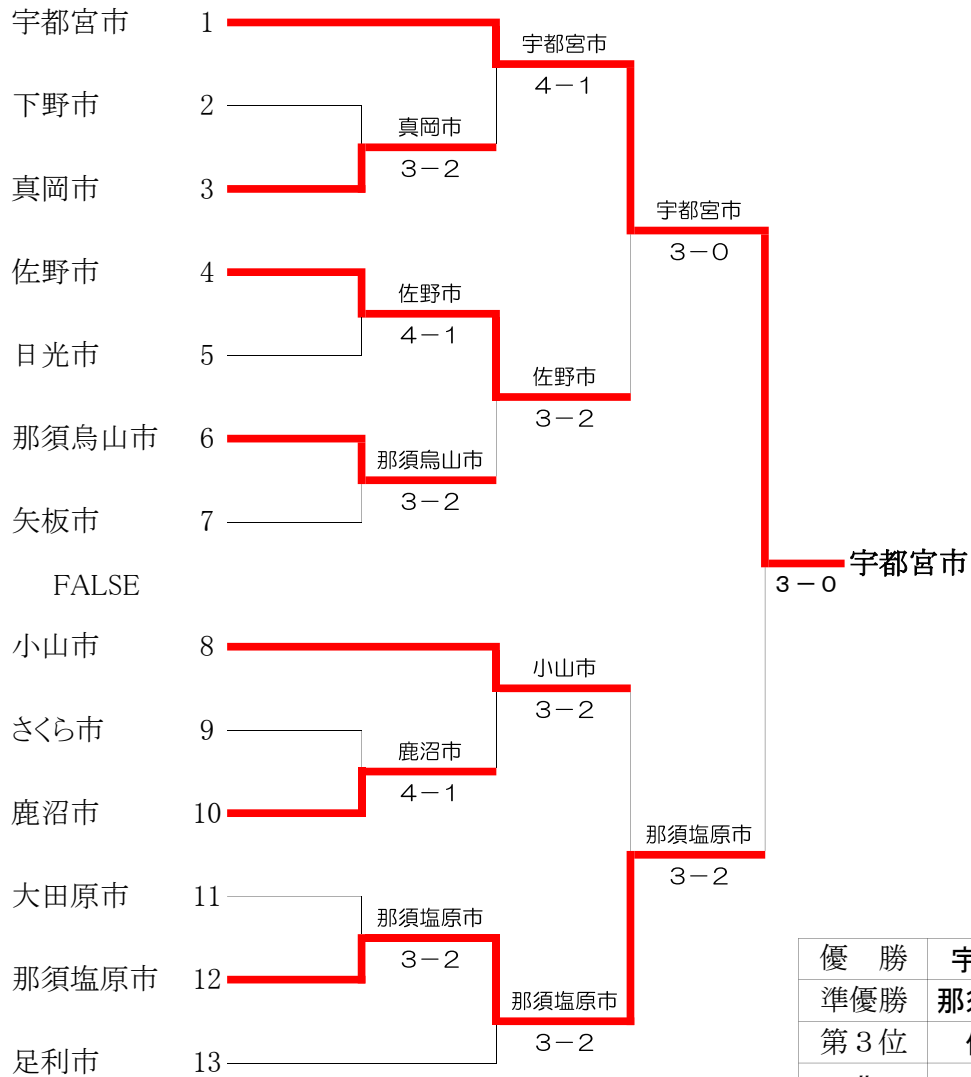
- (3) 競技方法
- ア 市対抗・町対抗別によるトーナメント方式とする。ただし、初戦に限りそのチームの試合は最後まで行う。
 - イ 試合は、6ゲームズマッチ(6ゲームズオール後、7ポイント先取タイブレーク方式)とし、すべてノーアドバンテージスコアリング方式とする。荒天の場合、試合内容を変更することがある。
 - ウ 3位決定戦は行わない。日程の関係でコンソレは行わない。
 - エ 試合順序は、①一般女子複②一般男子複③壮年男子複④一般女子単⑤一般男子単の順とする。
 - オ 進行状況把握のため、1試合毎、勝者が、本部に報告する。対抗戦最終結果も、速やかに勝者が報告する。
- (4) 規 定
- ア 日本テニス協会競技規則による。使用球は、日本テニス協会公認ダンロップフォートイエローとする。
 - イ マーク(市町名)を着用する。(はがき大)・・・所属市町村明確化のため
- (5) 参加資格
- ア 市町大会が開催された時点で住民登録している市町から出場する。
申込み締め切り日以降、生活上やむを得ず転居した場合は、前住居地から出場することができる。
 - イ 小・中・高校生は出場できない。ただし、定時制・通信制高校・各種専修学校等に在学するものは、一般社会人とみなし出場できる。また、短大・大学生については、住民登録をし、現に居住している者とする。
〔学連(日本学生〇〇連盟)登録者を除く〕
 - ウ 不正行為が認められた場合は失格とする。
- (6) 選手変更
- ア 申込み締切後の変更は、原則として認めない。但し、やむを得ない場合については大会当日の受付〆切までに変更届に市町の会長印を押印の上で、一般男子・女子・ベテラン各1名のみ変更は認める。
 - イ 変更する場合は、変更した選手が分かるよう朱書き又はマーカーし、全選手名を記載したものを提出すること。
- (7) 表 彰
- ア 市対抗・町対抗ともに、第1位の市町に優勝楯(持ちまわり)をそれぞれ授与する。
 - イ 市対抗・町対抗ともに、第1位から第3位までに賞状を授与する。
 - ウ 賞状は、市町名とチーム名を記載した賞状を1枚授与する。
- (8) そ の 他
- ア 選手は監督を兼ねることができる。
 - イ 使用球は、持ち寄りとする〔1チーム10個(2個入り5缶)用意のこと〕。
勝者がニューボールを受領(次の試合に使用)し、敗者はセットボールを受領する。
 - ウ 所定のオーダー用紙(兼結果報告書)を試合数に応じて、各チームで準備する。
(自チームの控えと相手チーム用の2部作成する。その後、自チーム控え用を本部提出とする。)

テニス

【市対抗の部】

期日：令和5年10月22日(日)

会場：栃木県総合運動公園テニスコート

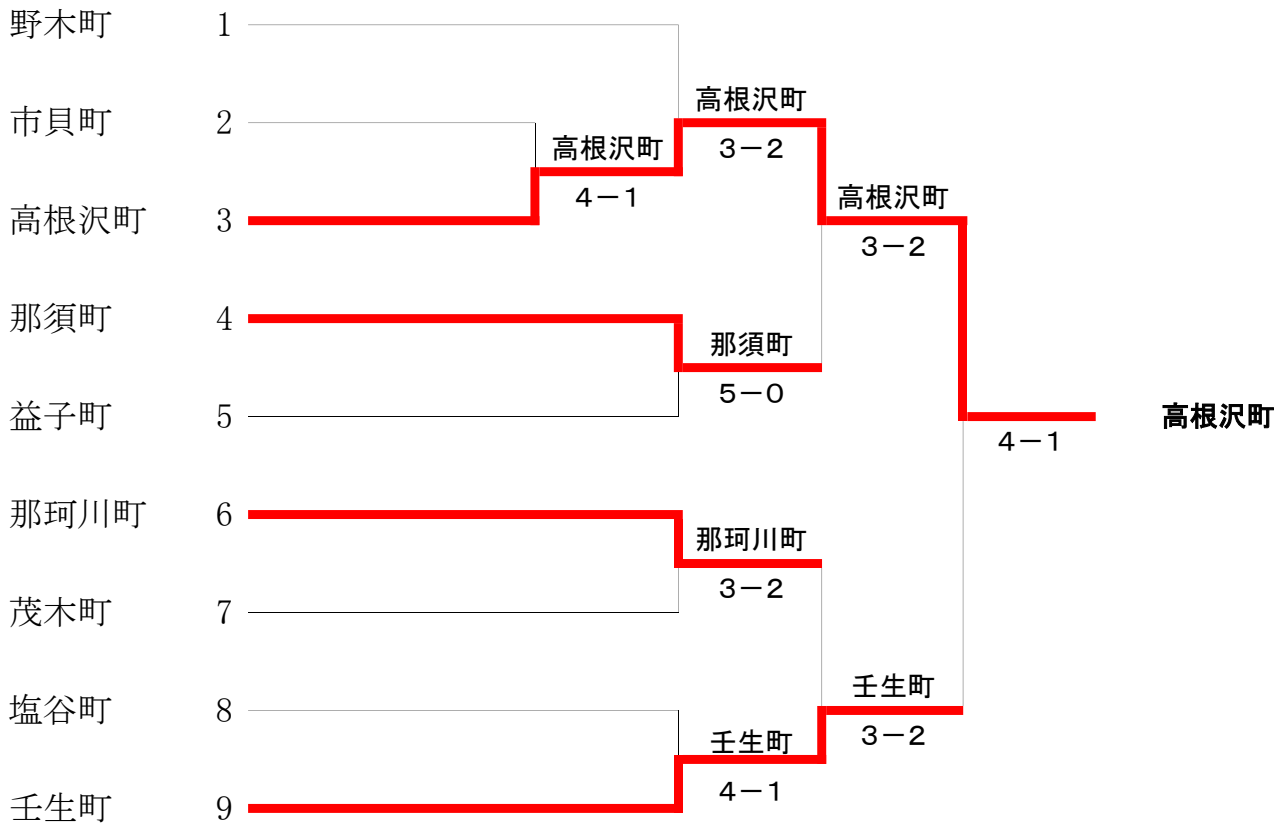


優勝	宇都宮市
準優勝	那須塩原市
第3位	佐野市
〃	小山市

※ 平成30年度優勝の宇都宮市が1、準優勝の足利市が13に入る。

テニス

【町対抗の部】 期 日 : 令和5年10月22日(日)
 会 場 : 栃木県総合運動公園テニスコート



FALSE
 FALSE
 FALSE

優 勝	高根沢町
準優勝	壬生町
第3位	那須町
〃	那珂川町

※ 平成30年度優勝の野木町が1、準優勝の壬生町が9に入る。